

岡村中学校だより

安全・安心な教育環境へ

校長 高橋 浩二

そろそろ梅雨明けかなと思うような猛暑日が続く中、熱中症の心配もありましたが、無事に各学年ともに球技大会が終わりました。一方で地域によっては大雨や豪雨により被害を伝える報道が連日あります。被災された地域の皆さまの一日も早い復興をお祈りいたします。さて、4月7日から始まった岡村中学校の1学期は、7月20日（木）で終業式を迎えます。今後も暑い日々が続いて酷暑の夏が予想されますが、体調管理をしっかり行って充実した夏休みを過ごしてほしいと願っています。6月の梅雨入りとともに学校のアジサイ（紫陽花）は色鮮やかに大変きれいでしたが、今年の役割はほぼ終わりに近づいています。しかしなぜ、アジサイは毎年形がよく鮮やかな色で人を楽しませてくれるのでしょうか？その答えは技術員さんのお二人が次の年に向けて剪定（^{せんてい}枝を刈り込むこと）を行っているからです。技術員さんは学校環境を整えるため、普段からトイレの清掃やごみの集積などを行い、計画的に花壇整備も行っています。先日は職員玄関前で花の植え替えを行う姿がありました。インパチェンス、ベゴニア、コリウス、日々草、ジニアなど花を觀賞するための園芸植物を植えて土に馴染み見ごろになるのが楽しみの一つになりました。楽しみといえば夏の風物詩「七夕の飾り」も忘れてはいけません。今年も職員玄関に「こどもの幸せを実現する会」のご支援で恒例の竹を頂いて飾られました。生徒たちが自由に書けるように短冊が用意されており、「県大会に行けますように！」「3年生と少しでも長く一緒に部活動ができますように！」「彼女・彼氏ができますように！」「高校に合格しますように！」等々。読んでいて自分や友達の願いを書いたものなど、どれもほのぼのとするものでした。今は短冊だけ職員室前に貼り出してあります。今後も続いてほしい取組の一つです。

さて、改めて1学期を振り返ってみると、感染症対策としての行動制限はなく、日常を取り戻した1学期でした。特に校外行事は、1年生の自然教室は2泊3日で山梨県鳴沢村へ。2年生は鎌倉班別校外学習。3年生の修学旅行は奈良と京都へ2泊3日を実施しました。皆さんが楽しみにしていた行事が予定通りできたことは、学校の年間行事の流れを考えるうえでも、次につながっていきます。次は、体育祭、そして文化祭です。準備はすでに始まっています。

いよいよ、夏休みに入ります。3年生にとっては、中学生最後の夏です。運動部はすでに「横浜市総合体育大会」が始まり残念ながら敗退した部もありますが、これから県大会を目指して試合が行われる部もあります。文化部は、コンクールなどまだまだ楽しみです。

また、3年生は卒業後の進路に向けて大事な夏でもあります。ぜひ、多くの学校等を見学して説明を聞きながら、自分にふさわしい進路選択が出来るようにと願っています。1,2年生も含めて、充実した夏休みの期間にしてほしいと思います。全員が元気に2学期の始業式で会える事を楽しみにしています。